

3 款 3 項 2 目

【会計】一般会計

3 款：民生費 3 項：児童福祉費 2 目：児童措置費

事業	1	家庭児童相談事業
担当所属	児童青少年課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,587,000	4,375,470	4,327,470	24,000	24,000	0	0

【決算額の節別内訳】（円）

07	賃金	4,134,109	08	報償費	40,000
09	旅費	51,798	11	需用費	135,297
14	使用料及び賃借料	4,950	19	負担金補助及び交付金	9,316

【実施計画の概要】

事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 家庭における児童の養育、児童虐待、その他家庭や児童の福祉に関する相談と支援等を行います。 児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応に向けて、関係機関・団体との連携強化、相談員の専門性の強化及び体制整備を図ります。 児童虐待防止に関する啓発活動を行います。
事業の目的	児童虐待の防止を目指し、関係機関との連携と協力のもとに、早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもとその家族への支援を行います。例えば、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応を図るため相談及び支援体制の充実に努めます。
事業の効果	児童虐待防止の周知、児童虐待の早期発見、早期対応、育児不安感の軽減を図ることができます。

【事業の概要】

- 家庭児童相談延べ件数は、715 件でした。
- 児童虐待を早期に発見し、その適切な保護又は要支援児童若しくは特定妊婦への適切な支援を図るため佐倉市児童虐待ネットワークにより、代表者会議、実務者会議やケース検討会議を開催しました。
- 代表者会議 1 回・ケース抽出事前会議 40 回・実務者会議 4 回
- 個別ケース会議 24 回 ・母子保健事業との連携会議・養育支援訪問事業 2 回開催しました。
- 虐待防止啓発活動の一環として、民生児童委員、関係機関職員向け研修を、7 回実施しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
佐倉市児童虐待防止ネットワーク会議開催数	69 回	64 回	99 回
児童虐待防止研修開催数	7 回	6 回	7 回
支援ケース単年度終了率	64%	35.4%	62.5%